

女性会だより

・関東商工会議所女性会連合会総会 前橋大会
・千葉県商工会議所女性会連合会総会 東金大会

5/12（金）関東商工会議所女性会連合会通常総会（前橋大会）

ベイシア文化ホールにて開催された関東商工会議所女性会連合会通常総会（前橋大会）に参加してまいりました。

昨年度の事業報告・収支決算、今年度の事業計画案・収支予算案など、全ての議案が承認された後、来年度総会（山梨大会）のPRが行われました。

総会終了後、記念講演会として斎藤佑樹氏（元日本ハムファイターズ）が登場し、ハンカチ王子と呼ばれた高校球児時代から現役を引退した後の活動についてお話ししていただきました。



講演会の後は懇親会に出席しました

5/24（水）千葉県商工会議所女性会連合会通常総会（東金大会）

サンライズ九十九里において、千葉県商工会議所女性会連合会の通常総会（東金大会）が行われました。



前橋会場へお迎え

会で構成された組織である千葉県商工会議所女性会連合会

（以下、県女連）の通常総会は、毎年開催場所・受け持ち単会が異なります。

今年度は東金商工会議所女性会の受け持ちであり、この日に向けて1年以上前から準備を進めてまいりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、開催が危ぶまれた時期もありましたが、野田大会以来、4年振りとなる通常開催を実現することができました。

【通常総会】

県女連会長 佐藤フジエ氏のご挨拶の後、東金市長 鹿間陸郎氏をはじめとする来賓の皆様からご祝辞を賜り、議事に移りました。

昨年度の事業報告・収支決算、今年度の事業計画案・収支予算



参加者数208名
（うち東金女性会23名）

案、新役員の選任など、計5件の議案が提出され、無事全ての議案が承認されました。

【懇親会】

東金商工会議所女性会 佐藤



ようこそ東金大会へ！
（東金 佐藤陽子会長）

陽子会長による歓迎のご挨拶、土肥市議会議長の乾杯の発声の後、懇親会が行われました。アトラクションとして真梨邑ケイ氏によるジャズコンサートもあ



ジャズシンガー真梨邑ケイ氏によるトーク＆コンサート

り、会場は大盛況のまま終了となりました。

コロナ禍により、リモート会議・動画配信などの利便性が周知されたのは素晴らしいことですが、やはり実際に「見て」「会って」「話す」ことの大切さを改めて感じた参加者の方も多かったのではないのでしょうか？

収容人数の都合上、東金市外での開催となりましたが、参加者の皆さまにはぜひ実際に東金市に来て楽しんで頂けたらと思います。

最後に今回の東金開催にあたり、多くの方々・事業所の皆様にご協力賜りましたこととお礼を申し上げます。

今後も東金商工会議所女性会をよろしく願っています。



多数の参加とご協力をありがとうございました！

若い人材採用に向けて

学校と企業の座談会

5月26日（金）に新卒の学生採用に向けた中小企業と学校の座談会を開催しました。

人手不足で困っている事業所や、従業員の高齢化が進み若い人材を採用したい



多くの企業が参加しました。

と考えている企業が多く、初参加9社を含む企業26社、学校14校が参加。



ぜひ、わが社に！

各企業からの事業内容の説明や各学校の進路希望の報告があり、参加者は真剣に耳を傾けていました。初

めて新卒採用を考えている企業も多く、高卒採用のスケジュールなどメモを取りながら真剣に説明を聞いている姿がみられました。今年も企業の様子を撮影した企業紹介動画の掲載を募集し、会議所のホームページに掲載。昨年よりも掲載企業が増え、学生に向けて事業内容をわかりやすく紹介する事ができました。今回採用に向けた学校と企業の交流だけでなく、企業同士の交流も積極的に行われ、採用に向けて、そして企業同士の交流の場として有意義な会となりました。

「令和5年度第1回家族介護教室」開催

福祉のまち推進委員会

6月7日（水）浅井病院訪問リハビリテーション（以下リハビリ）科理学療法士佐藤節子様、あさひケアセンター訪問リハビリ科理学療法士高木竜児様を講師に「知っておきたい！お家でリハビリ」訪問リハビリと福祉用具」というテーマで開催しました。

介助される本人や介助する

家族の負担を軽減し生活の質を向上させる福祉用具

は、理学療法士等の専門家に相談しながらその人の病状や身体の状態、生活に合わせて選定することが重要であり、実際にいろいろな

用具をレンタルして自分に最適なものを見つける方法もあるとのこと。今回の教室では最新の福祉用具を体験。車いす一つとっても様々な種類や機能があり「こ

んなに便利な物があるのですね」と参加者は興味津々に試されていました。「自宅で入浴できるようにしてほしい」という相談が多いとのこと、シャワーチェアやバスボードを活用した安全な入浴についても説明がありました。福祉用具の活用と併せて個別の課題に沿ったリハビリにより生活動作を楽にする事で自立した生活にも繋がるとのことです。参加者より自宅で介護をしていて「こんな時に困った」や「こんな介護方法で良かった」や「こんな質問がありました。とっさの時は身近にある物でも福祉用具の代用が可能。介助者が一人で頑張るには限界があります。用具の活用に加え家具等を利用して、本人の力が発揮しやすい環境整備により、お互い無理



のない生活が送れると思います。

自宅介護でのお困り事に向けての本教室は今後も開催する予定です。ご家族の介護にお困りの方、ご参加お待ちしております。

池の端より（九十四）

テナガエビ

6月の定例観察会のこと。開始早々、参加者のTさんから前日に仕掛けたトラップの獲物が披露された。水槽の中にはテナガエビが所狭しとうごめいていた。参加者一同（18名）驚嘆したのは言うまでもない。今までも観察会でテナガエビを見たことはあったが、せいぜい数匹。それが20匹以上、一つひとつが全て大きい。体長は7センチ位、腕の先まで入れると20センチ位もあった。5対ある脚の2番目が著しく長く、体長の3倍近くになる。大きく長い腕（脚）はどうにも不釣り合いで使いにくそう。参加者の関心もそこに集中した。何のためにあるのだろう、どうやって使うのだろうと調べてみると、縄張りを守るため、餌を食べるためとつともらしい答えが並ぶが、実際に見ないことには理解が進まない。果たして、八鶴湖の底でどんな生活をしているのだろうか。冷静になって思い出すと、捕まったのは全部オス？メスは一体どこに？

細川 隆

第95回八鶴湖生き物調査

空を見て雨対策、雨天決行です。



帽子・タオル、暑さ対策、雨対策、各自で準備をお願いします。

集合：八鶴館さくらホール
時間：9：00～11：45頃

7/1 SAT



まちの駅ネットワークとうがね

TEL 0475 (86) 7772